

2023年1月3日
伊藤忠モードパル株式会社

次世代型トレードプラットフォームとデジタルサプライチェーンの構築を目的とした
合弁事業会社（gf.CIM 株式会社）の設立について

伊藤忠モードパル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：辻野智己、以下「CIM」）、
ジーエフホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：児玉和宏、
以下「GF」）は、次世代型トレードプラットフォームとデジタルサプライチェーンの構築を
目的とした合弁事業会社「gf.CIM 株式会社」（以下「gf.CIM」）を設立することとして、合弁
契約を締結しました。

近年、日本のファッション業界を取り巻く環境は、物流費や人件費の高騰、円安によるコス
ト高、成長に不可欠な資金調達の難しさなど、経営課題は山積しています。

gf.CIM の事業スキームは、3つの機能により商流に関与する企業全体を支援します。まず、
海外起点の在庫の可視化、物流サービスを展開し、バイヤーズコンソリデーション、同一梱
包等により物流コストを見直します。また、デジタルサプライチェーンを統合的にシステ
ム連携し、商流全体を最適化することで人件費抑制を目指します。更に、上記商流における
トレード資金の最適化をバックアップします。

CIM は、日本アパレル業界、国内産地の方々と共に 83 年の歴史を持つ繊維専門商社で、伊
藤忠商事株式会社の完全子会社です。一方で、GF は、アパレル物流・検品代行を祖業とし、
川中・川下に業容を拡大する物流商社です。

この度、GF グループの国内外 94 拠点もの物流検品倉庫及び物流ノウハウと CIM の持つ
OEM ノウハウを融合し一気通貫のスキームを提供する事で、日本のファッション業界に寄
与できると考え、合弁の事業会社として gf.CIM の設立を決定したものです。

また、gf.CIM は「三方よし」の理念の下、物流、生産の効率化、在庫バランスの最適化を
支援する事で、SDGs の観点からも社会に貢献したく考えております。